

【 精神看護学 】

授業科目	精神看護学概論	対象学年・時期	2年次・前期
		単位数	1
		時間数	30
講師名	看護師	講義時間	29
		テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 精神看護の変遷を知り、精神看護学の概念を理解する。 2. 精神の発達に関する主要な考え方について理解する。 3. 精神看護の対象および看護の役割を理解する。		
回	授業計画・内容	授業方法	
1回	1. 精神看護学の基本的な考え方	講義	
2回	2. 脳の仕組みと認知機能 1)精神の構造とはたらき	講義	
3回 4回	3. 精神の発達と健康 1)ライフサイクルと発達課題	講義	
5回 6回	4. 精神保健の考え方 1)精神保健における予防概念 2)リカバリーを支える力 (1)レジリエンス (2)ストレングス (3)エンパワメント	講義 演習	
7回 8回	5. 社会のなかの精神障害 1)精神医療の歴史 2)精神障害と法制度 (1)精神保健福祉法による入院形態	講義	
9回	6. 精神科での治療 1)精神科における治療の特徴 2)薬物療法 3)精神療法 4)社会療法	講義	
10回 11回 12回 13回	7. 看護の倫理と人権擁護 1)精神看護における看護の役割 (1)治療的関わりの考え方 (2)治療的環境の整備 (3)日常生活行動の援助 (4)服薬治療に関わる援助 (5)事故防止	講義	
14回	8. 地域精神保健活動における社会資源の活用 1)就労支援	講義	
15回	9. 災害時における精神保健医療活動 試験	講義	
評価方法	ミニテスト、課題レポート、筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の基礎(医学書院) 系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の展開(医学書院)		
参考文献			

授業科目	精神看護援助技法	対象学年・時期	2年次・後期
		単位数	1
		時間数	15
講師名	看護師	講義時間	15
		テスト時間	課題評価
学習目標	1. 精神看護の基本法を学び、対象理解および援助に必要な働きかけ方を理解する。		
回	授業計画・内容	授業方法	
1回	1. 精神障害をもつ人との関わり方 1) 「患者－看護師」関係	講義	
2回	2) 関係構築にあたっての基本的な態度	講義	
3回	2. 精神障害をもつ人とのコミュニケーション 1) コミュニケーションの種類と特徴 2) 精神障害をもつ人とのコミュニケーションの特徴 3) 接近、接触技法	講義 演習	
4回5回	3. 精神障害をもつ人との関係の振り返り 1) 振り返ることの意味 2) プロセスレコード	講義	
6回	3) プロセスレコード	演習	
7回8回	4. 回復を支えるプログラム 1) 社会生活技能訓練 (SST) 2) 認知行動療法	講義 演習	
評価方法	演習課題、演習参加状況		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の基礎(医学書院) 系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の展開(医学書院)		
参考文献			

授業科目	精神障害のある対象の看護	対象学年・時期	2年次・後期
		単位数	1
		時間数	30
講師名	看護師	講義時間	29
		テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 精神看護の基本法を学び、対象理解および援助に必要な働きかけ方を理解する。		
回	授業計画・内容	授業方法	
1回	1. 精神障害をもつ人への看護 1) 精神科病棟という治療的環境と患者の生活	講義	
2回3回	2) 統合失調症および妄想性障害 3) 気分(感情)	講義	
4回	4) 神経症性障害、ストレス関連障害 (1) 不安障害 (2) 強迫性障害 (3) 重度ストレス反応および適応障害 (4) 解離性障害	講義	
5回	5) 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群 (1) 摂食障害 (2) 睡眠障害 (3) 性同一性障害 6) パーソナリティ障害	講義	
6回	7) アルツハイマー型認知症 8) アルコール症 9) てんかん	講義	
7回8回	10) 知的障害 11) 心理的発達の障害 12) 小児期・青年期に発症する行動、情緒の障害	講義	
9回	2. 診察・検査および治療に伴う看護 1) 診察に伴う看護 2) 臨床検査 3) 心理検査	講義	
10回	3. 薬物療法・電気けいれん療法 1) 薬物療法に伴う看護 2) 電気けいれん療法を受ける患者の看護 4. 精神療法 1) 個人療法 2) 集団精神療法	講義	
11回	5. 家族への看護 1) 患者一家族関係 2) 家族への教育的介入と支援	講義	
12回	6. 社会復帰への支援 1) 国際生活機能分類(ICF)の視点 2) 精神看護における社会資源 3) 地域移行への支援	講義	
13回	7. 安全な治療環境の提供 1) 病棟環境の整備と行動制限 隔離・身体的拘束時の看護 2) 暴力予防プログラム 3) 災害時の安全確保	講義	
14回	8. リエゾン精神看護 1) リエゾン精神看護の歴史 2) リエゾンナースの役割	講義	
15回	まとめ・試験		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の基礎(医学書院) 系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の展開(医学書院)		
参考文献			

授業科目	精神看護学演習	対象学年・時期	3年次・前期
		単位数	1
		時間数	30
講師名	看護師	講義時間	30
		テスト時間	課題評価
学習目標	1. 精神障害をもつ対象の看護過程を展開する方法を学ぶ。 2. 地域で生活するために必要な保健福祉サービスを理解する。 3. 精神障害をもつ人の地域生活移行における看護の役割を理解する。		
回	授業計画・内容	授業方法	
1回	精神疾患患者の特徴	講義	
2回	演習事例の理解	講義	
3回 4回	統合失調症の事例：情報の整理、分析	講義・演習	
5回 6回	統合失調症の事例：情報の整理、分析	講義・演習	
7回 8回	統合失調症の事例：看護問題・共同問題の抽出	講義・演習	
9日 10回	統合失調症の事例：看護計画の立案	講義・演習	
11回	統合失調症の事例：看護計画の立案	講義・演習	
12回	統合失調症の事例：実施（プロセスレコード）	講義・演習	
13回	統合失調症の事例：プロセスレコードの評価	講義・演習	
14回	精神障害をもつ人の地域における生活への支援	講義	
15回	精神障害をもつ人の地域における生活への支援	講義	
評価方法	演習課題、演習参加状況		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の基礎(医学書院) 系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の展開(医学書院)		
参考文献			